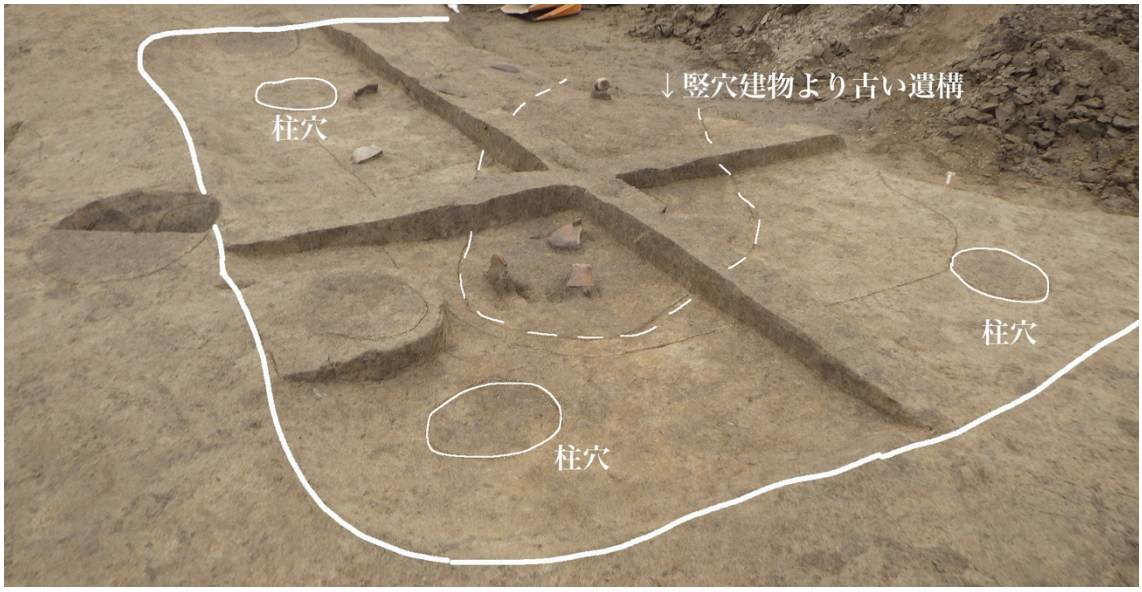
令和５年１月６日
公益財団法人 愛知県教育・スポーツ振興財団
愛知県埋蔵文化財センター

鹿乗川関連遺跡 発掘調査だより　No.７



◎新年あけましておめでとうございます。

　亀塚遺跡は越年して発掘調査を継続しており、中狭間遺跡は年末に発掘調査をほぼ完了しました。通行止めにご協力いただき、ありがとうございました。
　亀塚遺跡では、竪穴建物跡（上の写真、亀塚遺跡Ｆ区）や多数の土坑・溝などの遺構が検出されています。その一部では、遺構が何重にも重なっている場所があり、長期間にわたって人々が活動していたことがわかりました。遺物の時期も弥生時代から鎌倉時代と幅広く、しかも多く出土しています。
　今後、姫下遺跡や寄島遺跡の調査のため通行止めとなる箇所があり、地元の皆様にはご迷惑をおかけしますが、なにとぞご理解のほどよろしくお願い申し上げます。

委託者：愛知県埋蔵文化財センター　TEL：0567-67-4163（担当：永井、木村）
ホームページ　http://www.maibun.com/
受託者：安西工業株式会社　　現場代理人　TEL：090-3704-3565（中谷）

亀塚遺跡（Ｄ区）で見つかった弥生時代中期の土器群（北から）

- 溝状の土坑の中に土器片が分布しています。右端のかたまりは台付甕です。
- 中央の土橋のようなものは土層を確認するために掘り残した部分です。

亀塚遺跡（Ｄ区）の土坑で見つかった古墳時代前期の土器群（北から）

- 凹地状の地形に数個体分の甕の破片が分布しています。